

10月末組織人数
5,020人

岩手県連ホームページは
コチラからアクセス



建労いわて

発行所

岩手県建設労働組合連合会
教宣部

盛岡市本宮一丁目7番27号
電話 019-631-3280
FAX 019-635-4015
発行者 鈴木博三

全建総連
第64回定期大会

1149人が集結 岩手議長が指名をし岩手発言

10月25日(水)から3日間、群馬県高崎市の「Gメッセ群馬」にて全国建設労働組合総連合(全建総連)第64回定期大会が開催されました。1日目の全体会議は1万㎡もある巨大会場に1149人の全国の仲間が集結しました。

出され、岩手県建設労働組合連合会(岩手県連)から女ヶ澤三男技術対策部長(盛岡)が選出されました。質疑応答では各県連から多くの質問や要望、活動報告等があり、その中でも「インボイス制度は最初から条件闘争ではだめだ。見直し、延期ではなく廃止を」とい

う強く訴える県連がいくつかありました。それに対し全建総連の勝野圭司書記長は「インボイス制度に関しては、今まで様々な論議をしてきた。全建総連としては見直しとし、どう進めていくのか引き続き論議していく」と答弁されました。

2日目は9つの分科会場に分かれ討議がなされました。教宣(教育宣伝部)ではSNS(YouTube、Twitter)、Instagram、

m等)に対する活動報告が多く、今や活用していることは当たり前でそれをどの様に組合のために運用していくかが課題となっており、今後はレベル別の学習会の開催が必要だという意見もありました。また、コロナ禍のため通常開催ができていなかった教宣大学(全国

機関紙学習会)を次回は2泊3日で開催してほしいという要望も多くなりました。

3日目の全体会議では女ヶ澤議長が議事を進行する中、岩手県連が大きな声で「いわて」と発しながらプラカードを掲げ、これに対し壇上から女ヶ澤議長が「いわて」と大きな声で指名する一幕がありました。指名をされた岩手県連の佐藤美智男書記長からは「厳しい状況にある国保組合の予算の増額を要求、100万人の署名成功に向けての取り組みの決意、青年部を明るく希望へと繋げるよう期待する」と発言がありました。

役員改選では岩手県連から副中央執行委員長に高橋清一郎会長(西和賀)が、中央執行委員に大峠副会長(盛岡)が選出されました。



岩手県連を代表して発言する佐藤書記長



大会議長を務める女ヶ澤部長

【教宣部長 鈴木記】

【教宣部長 鈴木博三】

私はこの役員です 一関建設組合 副組合長 岩淵 光男さん



- Q1、この仕事を選んだ理由を教えてください。
- ・私が6歳の頃、自宅の玄関周りの改装をしていてその光景を見て「オレは大工になる」と言った事がきっかけです。それから現在に至っています。
- Q2、組合加入のきっかけを教えてください。
- ・35歳の時出稼ぎをやめて、一関の工務店の社長と知り合いました。そこで組合について説明・紹介され入会しました。

きぎずな

◆魚の身を洗うのはご法度。と、若いころにそう教わった記憶が。魚を捌くときは血合いを洗う時に一度だけで、あとは水につけるのは鮮度が悪くなるとか水っぽくなるとかでご法度だった。

◆最近合理的に早く捌く方法など様々な動画がネットで配信されていて、魚を捌く前にいろいろと検索するようにしている。そんな中でここ数年よく出てくるのが「洗う」である。洗い方にもいろいろある方法があるようだ。よく見るのは捌いた魚の身を氷を入れた塩水でサッと洗ってキッチンペーパーなどですぐに水分を拭き取る。

◆やってみたら普段より身が締まった感じで臭みもなく美味しかった。ただ新鮮だからなのか少し疑いも。そこで、お買い得品の刺身を買ってきて、洗ったものと洗っていないものを比較してみた。確かに違っていた。洗った方が美味しい。ただ、魚種にも差があったのでどの魚でもとはならないようだ。

◆他にも塩を少し振って時間をおいてから洗うなど、検索するといろいろな方法が紹介されている。



昭和56年9月の運動会風景

江刺建築組合は、昭和37年に江刺大工組合として設立。昭和45年に江刺建築組合と名称を変更し現在に至っています。設立初年度の昭和37年には、当時の江刺市長や県議会議員、市議会議員、県連会長など多くの来賓を迎え、盛大な第1回大運動会を開催しました。

組合員の交流

当時は組合員も多く、江刺向山の運動場を借り切って、各地区対抗形式で優勝を争っていました。競技も職人ならではの「建前競争」の「蟻継競争」や、「尺竿作り」など。また、大工さん以外の職人も活躍出来るように、牛乳瓶にドジョウ3匹を素手で移し

入れる「ドジョウすくい競技」、ダンボール紙にビール瓶を立てた状態でリレーする「運搬競技」や「綱引き競技」など、全員参加型の運動会を開催していたようです。

その後、組合員の減少と共に規模も縮小し、平成16年の第43回を最後に運動会は終了となりました。当時組合では、運動会以外にもスポーツ大会などで組合員の交流を図ってきました。

コロナウイルス感染症が拡大した際も「感染対策をして外でやろう」と組織教宣部が主催で、グラウンド（パーク）ゴルフ大会を開催。また密にならないよう表彰式を無しにした、青年部主催のボウリング大会も行いました。

現在は支部対抗の大運動会から、個人競技のグラウンドゴルフやボウリング大会へと形は変わりましたが、これからも「組合員の交流」にこだわって、組合としてスポーツ大会を開催していきたいと思っています。



人生の半分ぐらい泳いだと笑顔で語る高館博人さん

10月18日（水）、北上市の北上パークホテルにおいて県連教宣部学習会を開催し、3組合からの参加者と役員合わせて11人が参加しました。

午前中は、全建総連のビデオ教材「機関紙づくり基礎講座」を観賞し、記事の書き方や注意点などの基本を学びました。

続いてスマートフォンでの写真撮影について、鈴木博三教宣部長から講演がありました。

ポートレート機能や圧縮効果を使った撮影の説明に参加者は、実際に写真を撮って通常の撮影方法との違いを確かめていました。

午後からは「北上川に鯉のぼりを泳がせる会について」会の会長で、県連副会長の高館博人さんから講演を頂きました。

高館さんから「お酒の席で話をした事がきっかけで、展勝地の北上川に鯉のぼりを泳がせる事にな

写真撮影を学ぶ

講演はディスカッション形式で

講演終了後、撮影した写真の中から1枚選び、写真の絵解き（説明）を考えて発表しました。写真はどれもベストショットで、絵解きも正確に表現されていました。

最後に、鈴木教宣部長から「教宣の学習会は1回では足りません。みなさんには今後もご参加頂きたいです」とまとめがあり、教宣部学習会は終了しました。

大会告示

第62回岩手県連定期大会の日程が、下記の通り決まりました。感染症対策を万全に行った上で開催いたしますので、各組合の参加者もご協力をお願いします。

開催日時 12月8日（金）
12時受付 13時開会
会場 盛岡市
「ホテルニューカーリーナ」



私の勤めている会社には野球部があり、花巻市の朝野球大会に毎年参加しています。私が入社した当時（約20年前）は、みんな20代でキレッキレの素晴らしいチームでした。ほとんど勝っていた記憶がありません。

現在とは言うのと昔の輝きはどこへやらで、40代になり「打てず」「走れず」「守れず」のほとんど負けてばかりです。

しかし、昔と変わらない事が1つだけあります。それは「野球を心から楽しんでいる事」です。褒めあつたり、バカにしあつたり、常に笑いが絶えません。朝に野球をしてから出勤するので、休憩中も野球の話で盛り上がり、楽しく過ごしています。

近頃は野球チームも減りました。それでもわが社の野球部は無くならないと思います。それは「みんな野球が好き」だから。これからも野球に、仕事に、みんなで楽しく過ごしていきたいです。

【花巻 青年部 藤井記】

青年部 仲間には宝

11・12月行事予定

- ★11月
 - 15日 中建国保 第104回 予算委員会（東京）
 - 16日 全建総連 四役・専門部長会議（東京）
 - 17日 全建総連11・17 賃金・単価引上げ、予算要求中央 総決起大会（東京）
 - 24日 第1回全国税金対策 活動者会議（東京）
 - 25日 石綿二次検診（北上）
 - 29日 全建総連 予算要求 中央行動（東京）
- ★12月
 - 4日～5日 中建国保 第332回 理事会（東京）
 - 6日～7日 全建総連 第64期 予算要求中央 闘争委員会（東京）
 - 8日 岩手県連 第62回 定期大会（盛岡）